

第8回癬痕・ケロイド治療研究会 参加者へのお知らせとお願い

1. 研究会参加について

1) 参加受付日時・会場

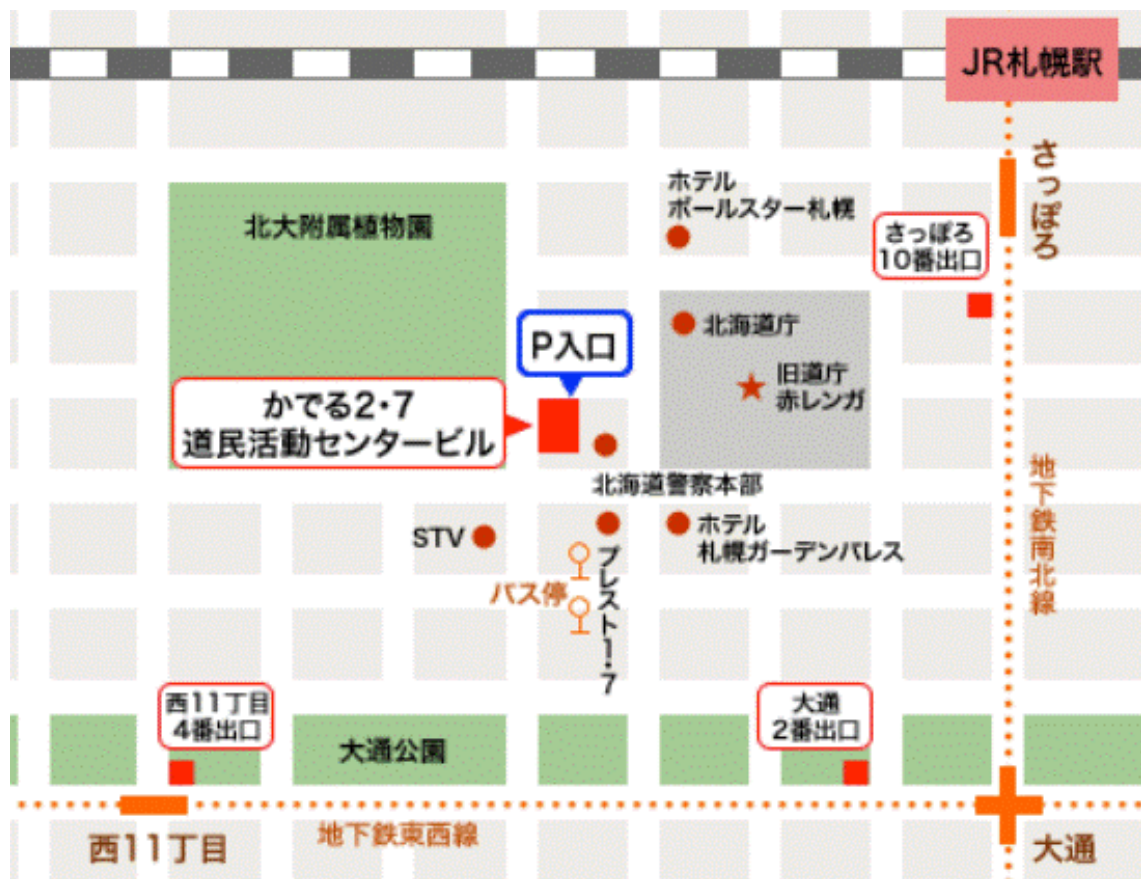
受付：2013年8月31日（土） 9:30より受付開始

会場：かでの2・7 大会議室（4F）

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目

TEL：011-204-5100

<http://homepage.kaderu27.or.jp>



2) 参加費

事前参加登録はございません。当日、受付に備えられている参加カードに必要な事項をご記入の上、会員の方は参加費 3,000 円（comedical 2,000 円）を受付にてお支払いください。非会員の方は参加費 5,000 円となります。引き換えに参加証をお渡しいたします。参加証には所属・氏名を記入して、会場内では必ずご着用ください。参加証を付けていない方のご入場は堅くお断りいたします。

3) 抄録集

参加者に 1 部配布いたします。それ以外にご購入の場合は、一部 1,000 円で販売いたします。

4) 会場でのお願い

会場での呼び出しは行いません。会場内では、携帯電話やポケットベルの呼び出し音情報電子機器アラーム音などが鳴らないようにご注意ください。写真・ビデオ撮影など、場内での撮影、録音などは原則として禁止します。必要な場合は研究会本部の許可を得てください。

5) 単位取得

本研究会参加により、下記の単位が取得できます。参加証が参加証明となります。

- ・日本形成外科学会専門医更新のための単位（4 点）
- ・演題発表筆頭者（3 点）、共同 2 人まで（1 点）

2. 演者の方へ

1) ご来場の確認を総合受付で行います。必ずお立ち寄りください。

2) 発表時間

パネルディスカッション：発表 10 分・質疑応答 5 分

一般演題：発表 5 分・質疑応答 2 分

3) 発表形式

- ① すべて PC プレゼンテーションに限定します。メディアの持ち込み又はご自身のノート PC（Windows・Macintosh）による発表となります。
- ② 会場は液晶プロジェクター 1 台（一面映写）です。
- ③ 発表予定時間の 30 分前までに、会場入口の「PC 受付」で受付を終了してください。（講演中でも構いません）
- ④ PC 受付でのデータの修正はできませんので、予めご了承ください。

4) 発表パソコンについて

- ① PC (OS) : Windows 7
- ② 画面の解像度 : XGA (1024×768)
- ③ アプリケーション : Microsoft PowerPoint 2003 以降のバージョン

5) 発表データについて

- ① 文字化けやレイアウトの変化を防ぐために、MSゴシック, MSPゴシック, MS明朝, MSP 明朝の使用をお勧め致します。
- ② 動画やグラフなどがある方は、データコピーの際にリンクが外れる可能性があります。必ずオリジナルのデータをご持参ください。

- ③ USB メモリー（又は CD-R）に保存し、別のパソコンで動作確認をしてご持参ください。
- ④ 最新のウィルス駆除ソフトで必ずチェックしてください。
- ⑤ 発表時には、ご発表データの 1 枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身でデータの送り・戻しの操作を行ってください。
- ⑥ ご発表データは「PC 接続席」のパソコンに一次保存いたしますが、データは本研究会終了後、責任を持って破棄いたします。

※ご自身のノート PC で発表をされる際の注意点

- ① 外部出力が可能であることを必ずご確認ください。MiniD-sub15pin 端子が付いていない場合は変換アダプターが必要です。
- ② バッテリー切れを防ぐため、電源アダプターを必ずお持ちください。
- ③ スクリーンセーバーならびに省電力設定は予め解除しておいてください。
- ④ 作動不良の場合も考慮し、バックアップデータ（Windows 対応）を必ずお持ちください。

3. 司会・座長の方へ

- 1) ご来場の確認を総合受付で行います。必ずお立ち寄りください。
- 2) 担当されるセッションの 10 分前までに、「次座長席」にご着席ください。

セッション交代のアナウンスや、発表終了後のアナウンスはいたしません。時間になりましたら座長席へご着席いただき、担当される各演者の呼び出しと進行をお願いいたします。

癩痕・ケロイド治療研究会で学術発表される皆様へ

個人情報保護法の施行により、学会・研究会において発表される症例報告は、医学研究において医学・医療の進歩に貢献する極めて重要なものと捉えておりますが、特定の患者の疾患や治療内容に関する情報が含まれていることが多いので、そのプライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう留意する必要があります。

癩痕・ケロイド治療研究会において症例報告などの学術発表をされる予定の会員の皆様におかれましては、以下の点に留意してご発表の準備をお願い申し上げます。

- ① 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- ② 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする。（東京都、新宿区など）
- ③ 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- ④ 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定される場合、診療科名は記載しない。
- ⑤ 既に他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠な場合はこの限りではない。
- ⑥ 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- ⑦ 症例を特定できる生検、部検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- ⑧ 以上の配慮をしても個人が特定される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
- ⑨ 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（平成 13 年 3 月 29 日）による規定を遵守する。